

Sun*

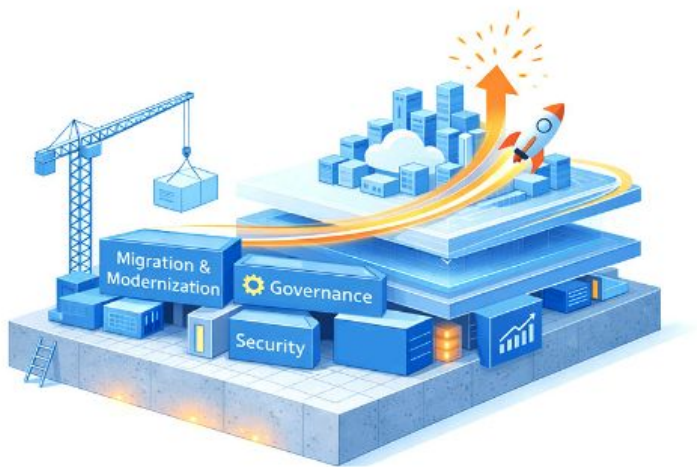
次世代の事業基盤を創る

Sun* Cloud Services

伴走型クラウドインテグレーション



Microsoft
Solution Partners



クラウドの価値、 最大化できていますか？

システムは老朽化し、改修のたびに不安が残る。
セキュリティは気になるが、どこまで見ればいいのか分からない。
そして、為替の影響で膨らみ続けるクラウド費用。

課題はバラバラに見えて、原因は一つ。
基盤設計が、事業のスピードに追いついていないこと。

Sun*は、移行からモダナイゼーション、セキュリティ、FinOpsまで。
“止まらない事業基盤”を構造からつくります。

Sun*は、AWS Advanced Tier Services Partner、マイクロソフトの
「Data & AI (Azure)」のSolution Partnerとして、実装と運用の両面から支援します。

インフラ構築ではなく、「事業の成功」を設計する

Sun*は、単なるサーバー構築ベンダーではありません。事業の立ち上げから既存システムのモダナイゼーション、そして内製化までを伴走するプロフェッショナルパートナーです。



Business

事業のスピードと拡張性を
両立するアーキテクチャ設計



Tech

クラウドネイティブ × DevOps
による俊敏な開発サイクル



Creative

ユーザー中心設計 (UI/UX)
に基づく圧倒的な体験価値

なぜ「クラウドへの移行」だけで事業が加速しないのか？

多くの企業が陥る サイロ化の罠

- ✕ システムはクラウド化したが、運用プロセスがオンプレミス時代のまま。
- ✕ インフラとアプリケーションの開発が分断され、リリースに時間がかかる。
- ✕ セキュリティの盲点（基盤とアプリの隙間）が発生し、技術的負債が蓄積。



Sun*が描く 「止まらない事業基盤」

- ✓ DevOps文化の定着により、開発とインフラが一体化したアジャイル体制。
- ✓ 段階的なモダナイゼーションによる、UI/UXを含めたビジネス価値の最大化。
- ✓ FinOpsとガバナンスによる、コスト最適化とセキュアな拡張。

従来型Slerから、次世代クラウドインテグレーションへの転換

Category	従来型Sler	Sun* Cloud Integration
提供価値	「作って納品」の請負型	「継続的進化」の伴走型(内製化支援)
対象領域	インフラ構築のみ	インフラ・アプリ・UI/UXの統合
開発手法	ウォーターフォール型	アジャイル・DevOps型
セキュリティ	境界防御・インフラツール診断	ダブルレイヤー診断 (アプリ領域のペネトレーションテスト)
コスト管理	固定費用のブラックボックス化	FinOpsに基づく継続的な TCO削減

圧倒的な開発力と専門性によるスケール

1200+ 名規模の開発組織

エンジニア: 1,000名+

(Japan, Vietnam, Philippines)

PM / デザイナー: 各 100名+

(ビジネス・テック・クリエイティブの融合)

AWS Certifications

AWS Certified Solutions Architect – Professional

AWS Certified DevOps Engineer – Professional

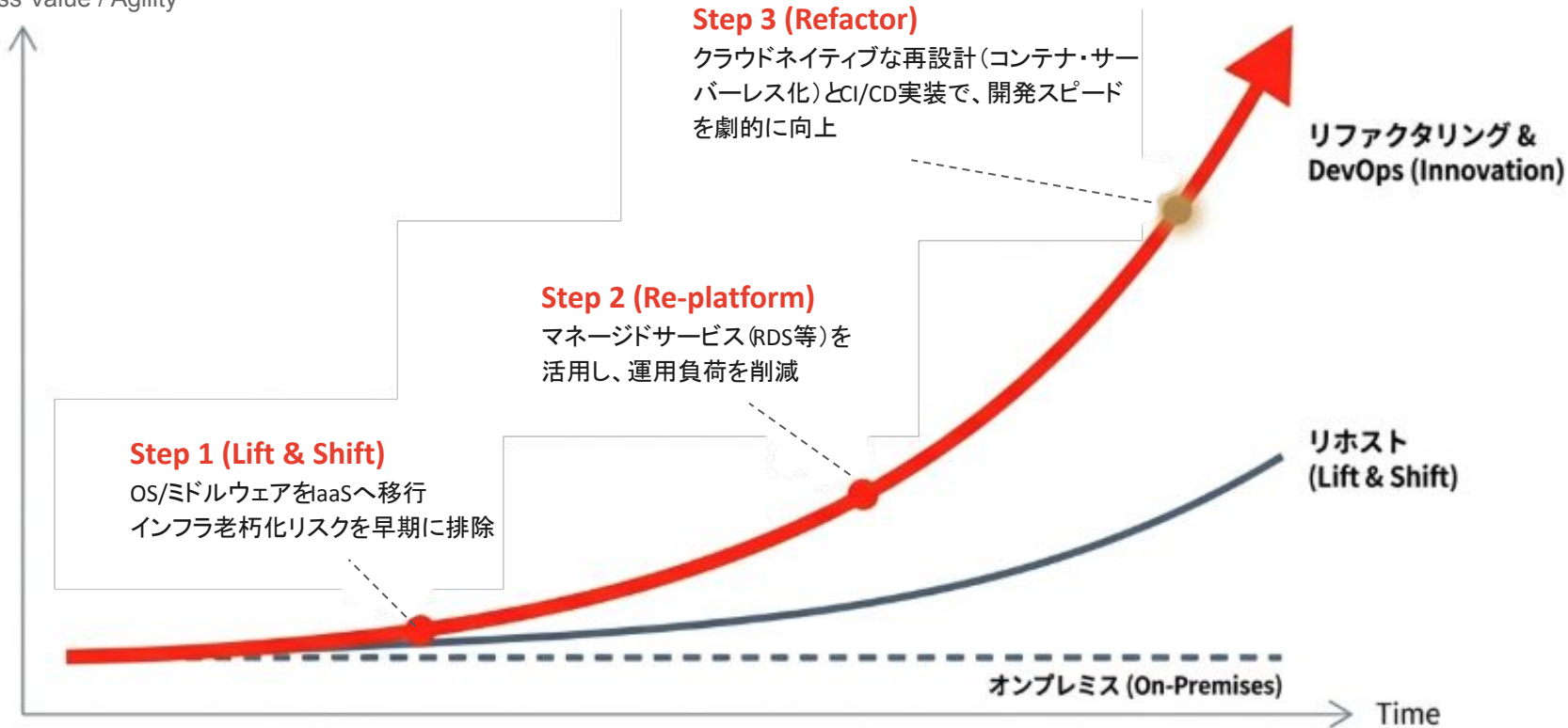
Azure Certifications

Azure Solution Architect Expert

Azure DevOps Engineer Expert

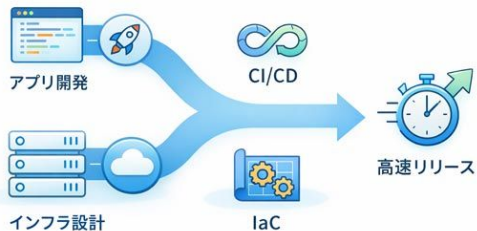
「Lift & Shift」 から「Innovation」 への加速カーブ

Business Value / Agility



Sun*が選ばれる理由

“構築して終わり”ではなく、リリース速度・運用品質・セキュリティ・コスト最適化まで、
プロダクトのライフサイクル全体を支援します。



開発 × インフラ高速化

インフラ設定をコード (Infrastructure as a code) とすることで変更を管理し、かつ、手作業による設定ミスや手順の漏れ等を防ぎます。



CAF準拠の安心設計

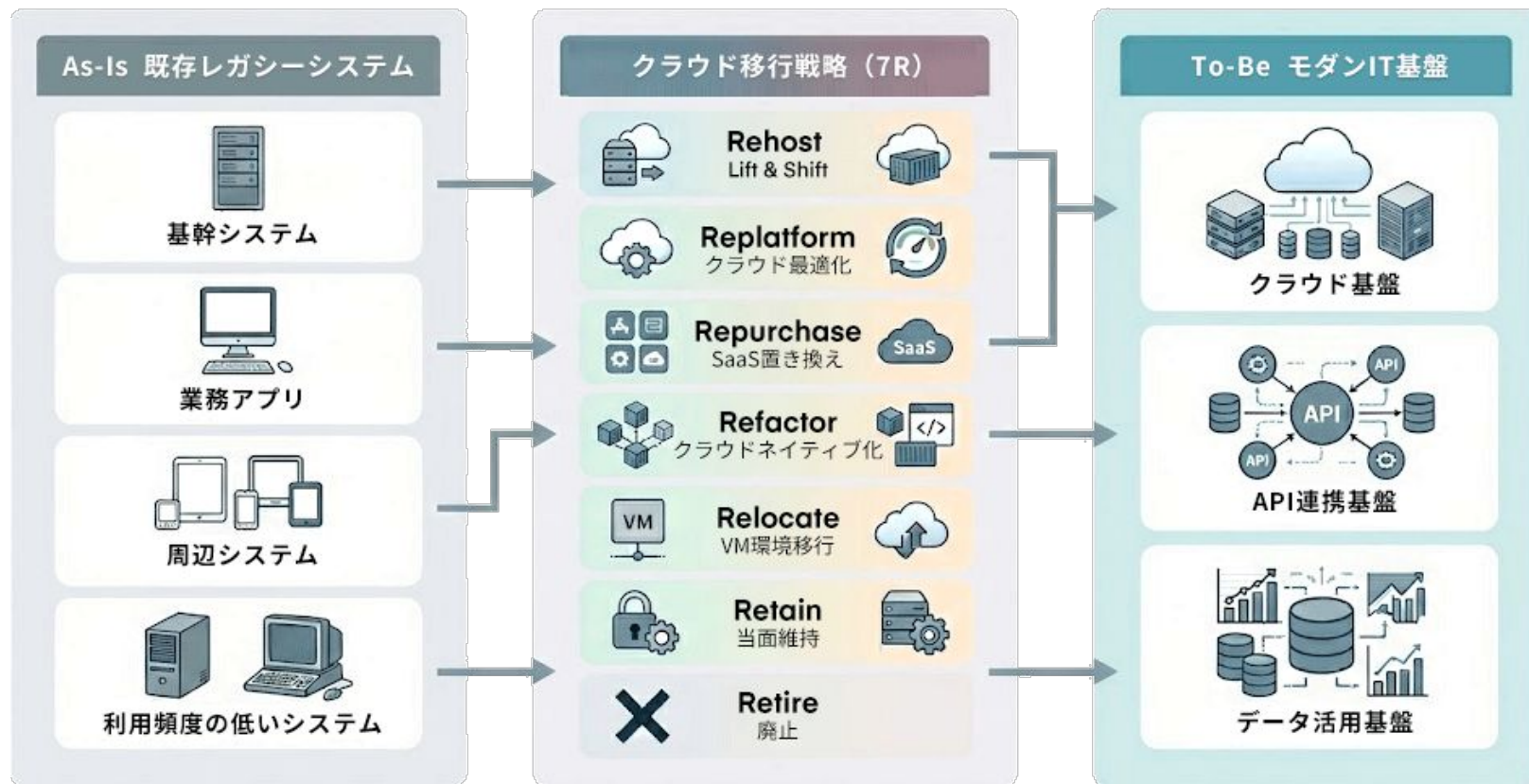
業界標準の Cloud Adoption Framework に従った、失敗しないための設計。ガバナンス、セキュリティ、コスト最適化を設計段階から組み込み、スケールしても破綻しない基盤を作ります。



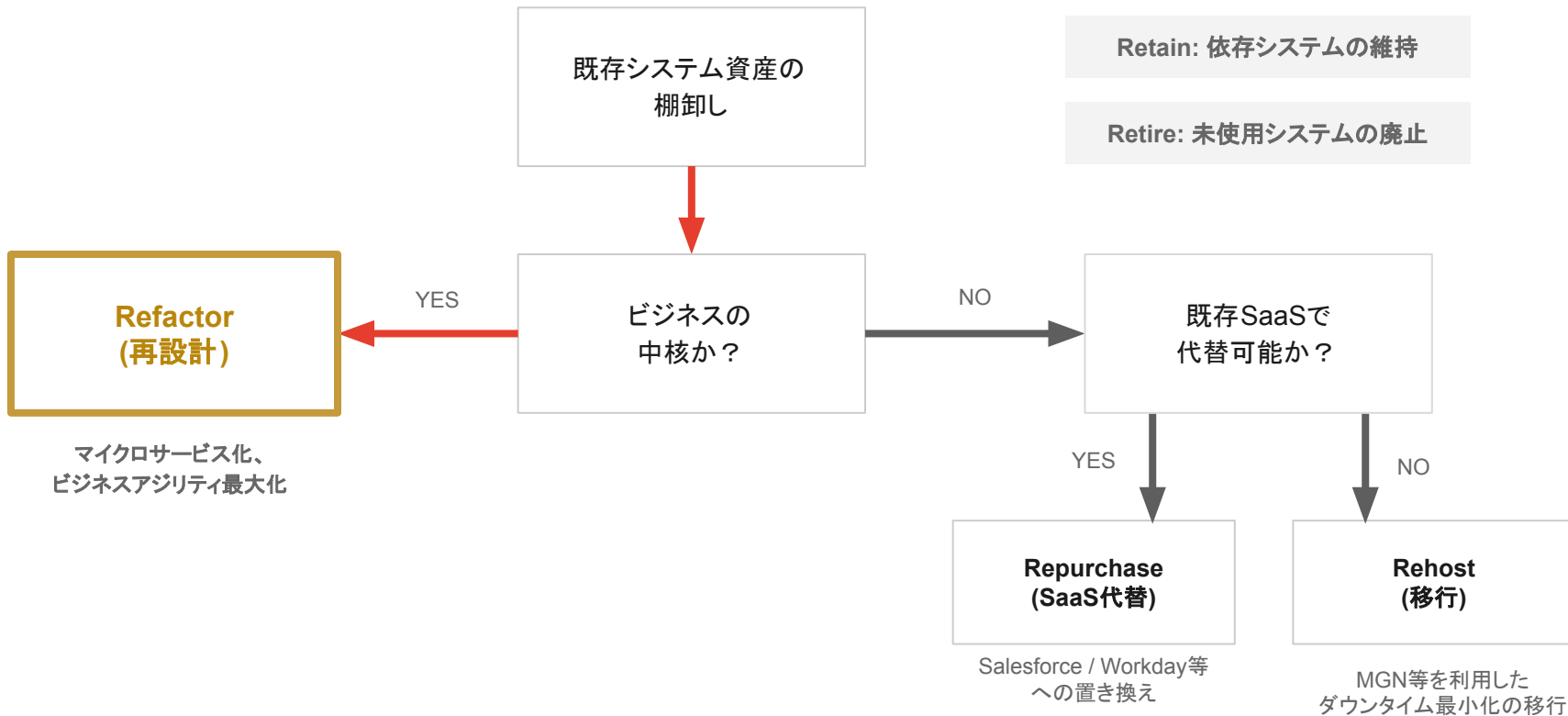
FinOps & Security

クラウド代金が予想外に高騰しないよう、コストを監視・最適化。リリース後も、脆弱性診断やFinOpsを含めた継続的な改善・最適化サイクルを実行します。

クラウド移行戦略（7R）のアプローチ



CAF準拠：ビジネスアジリティを最大化するクラウド移行戦略（7R）



支援フェーズとアプローチ

どのフェーズからでもスタート可能です。現状をヒアリングし、最短ルートを設計します。

PHASE

1

検討・計画

現状把握と意思決定に必要な材料を揃え、クラウド移行・構築のロードマップを策定します。

- クラウド適合性診断
- TCO(総保有コスト)試算
- CAFに基づく移行計画

PHASE

2

構築・移行

標準化・自動化を組み込み、品質を担保しながら素早く環境を立ち上げます。

- 基盤構築・データ移行
- IaC / CI/CD実装
- モダン化(コンテナ/Serverless)

PHASE

3

運用・最適化

作って終わりではなく、運用品質・セキュリティ・コストを継続的に改善し続けます

- 監視・運用支援
- FinOpsによるコスト削減
- セキュリティ定期診断

Sun* のクラウドインテグレーションサービス群

アプローチを実現するサービス群





課題別のユースケース

課題一覧

よくある課題

**老朽化したシステムが、
事業スピードを鈍らせている**

**基盤とアプリの“隙間”が、
セキュリティの盲点を生んでいる**

**統制が追いつかないクラウドが、
管理の不透明さを招いている**

**クラウド費用の変動が、
予算の見通しを難しくしている**

**統制が追いつかないクラウドが、
管理の不透明さを招いている**

**混在したクラウド環境が、
運用の複雑さを招いている**

老朽化したシステムが、事業スピードを鈍らせている

こんなお悩み、ありませんか？



古いシステムで
現場が疲弊している



移行の進め方が見えず
計画が止まっている



アプリと基盤を
まとめて刷新したい

Sun*のアプローチ



リホスト

リフト&シフト: OS / ミドルウェアをそのままに
IaaS へ移行



リプラットフォーム

プラットフォーム最適化 アプリのコードはほ
とんど変更せずにマネージドサービスを活用



リファクタリング

アプリケーションとともにアーキテクチャを再
設計して、モダンなクラウド環境として刷新

リスクを分割し、効果を早く出す。段階的モダナイゼーションでUI/UXまで刷新します。

CASE 02 | 統合脆弱性診断（プラットフォーム × アプリケーション）

AWS / Azure
脆弱性診断

基盤とアプリの“隙間”が、セキュリティの盲点を生んでいる

こんなお悩み、ありませんか？



アプリの診断はしたが、
AWSやAzureの設定は誰も見ていない



高機能な診断ツールを導入したいが、
高額すぎて手が出ない



見落としているセキュリティホールがな
いか不安

Sun*のアプローチ



Cloud（基盤）診断

S3公開設定、セキュリティグループ JAM 権
限不備をチェック



App（アプリ）診断

SQLインジェクション、XSS、API脆弱性などを
チェック



ペネトレーションテスト

攻撃者目線の侵入テストとビジネスロジック
脆弱性を検証

高精度スキャンと開発×インフラの連携で、改修方針の提示から修正までを伴走

統制が追いつかないクラウドが、管理の不透明さを招いている

こんなお悩み、ありませんか？



クラウド導入から数年が経ち、
ブラックボックス化している



誰がどのIAM権限を持っているか、
正確に把握できていない



「今の設定は本当に安全か？」と聞か
れても、明確に答えられない



Sun*のアプローチ



現状スコアリング（可視化）

CIS等に基づき設定をスコア化し
危険箇所を可視化



ガードレール構築（再発防止）

NG設定を仕組みでブロック
人に頼らない統制を実装



アカウント・権限最適化

IAMを棚卸しし、最小権限へ再設計して安全
性を向上

見える化・予防・権限最適化で、統制の効いたクラウドへ

クラウド費用の変動が、予算の見通しを難しくしている

こんなお悩み、ありませんか？



為替や利用拡大で、
クラウド費用が急増している



毎月の請求変動が大きく、
コスト予測が立てづらい



どこをどう削るべきか、
社内にノウハウがない



Sun*のアプローチ



請求最適化（ディスカウント）

契約切り替えて割引を適用し、早期に削減
効果を出します



請求・契約の一本化

請求フローを整理して支払先を集約Azureは
M365等も統合可能



利用分析と最適化アドバイス

利用状況を分析し、最適化と構成見直しを継
続支援

AWS/ Azure認定パートナーとして、即効性のある削減と継続最適化を支援

CASE 05 | オンプレミスからの脱却

オンプレミス運用が、柔軟性と継続性の制約になっている

AWS / Azure
導入支援

AWS / Azure
運用代行

こんなお悩み、ありませんか？



物理サーバーの
保守期限 (EOL) が迫っている



データセンターやサーバー保守に
かかる維持コストが重い



災害時の事業継続に
不安がある

Sun*のアプローチ



シンプル移行 (リホスト)

既存アプリを大きく変えずIaaSへ移行し、EOL
リスクを早期解消



運用負荷の軽減

H/W保守・設備管理の負担を下げ、運用をク
ラウド側へ移行



段階的最適化ロードマップ

構成見直しを計画的に進め、無理のないモ
ダライゼーションへ

現行を大きく変えずに移行し、運用負荷を下げつつ次の最適化まで伴走

混在したクラウド環境が、運用の複雑さを招いている

AWS / Azure
導入支援

AWS / Azure
運用代行

AWS / Azure
請求代行

こんなお悩み、ありませんか？



M&Aなどで複数クラウド
(AWS / Azure 等) が混在している



古いAWS環境が継ぎ接ぎで、
管理しきれない



Azure等への統合方針はあるが、
安全な移行手順が分からない



Sun*のアプローチ



移行設計

現状の構成と依存関係を整理し、
統合先に合わせた手順を設計



再設計

移行先に合わせて構成を見直し、
マネージド活用まで最適化



統合管理

運用ルール、監視、権限、コスト可視化を整
備し、管理できる状態へ

現行を大きく変えずに移行し、運用負荷を下げつつ次の最適化まで伴走

導入までの流れ

